

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	職員が自主的に運営に参加できる仕組みが出来ておらず、意見や提案がなかなか出てこない。他人任せや指示を待ってから行動する事が多い。	自らが考え提案できるような仕組みを作り、実行する力を身につける。		24ヶ月
2	33	入居者の重度化に合わせて、ホームでの看取りが必然化となってくるが、看取りのケアに対しての不安や死に対しての恐怖がある職員がいる。	看取りに対しての不安感をなくし、死に対する恐怖感を払拭する事で、看取りの必要な時に取り組める。		12ヶ月
3	27	ケア内容を記録が、表現の曖昧さから情報を十分に伝達しきれない事がある。	記録を正確に行い、誰が見ても解かりやすい内容で情報を共有することが出来る。		12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。